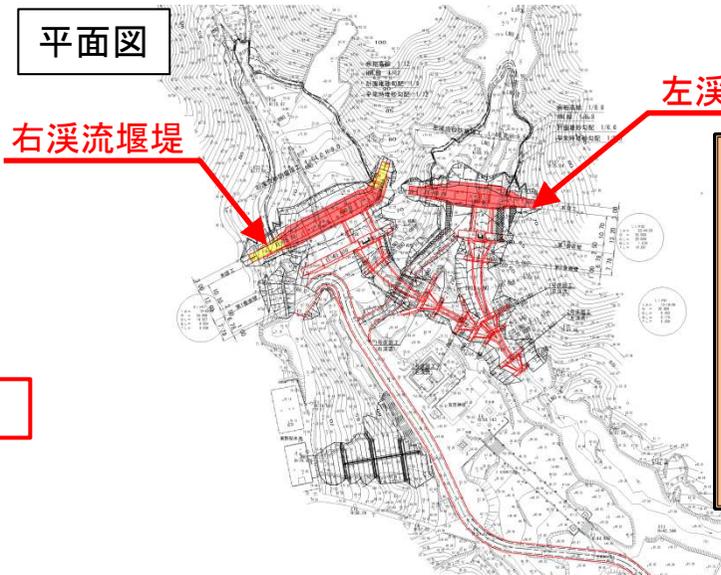


平成30年7月豪雨に伴い、竹原市東野町において発生した土砂災害（土石流）に対して、広島県が緊急的に実施している災害関連緊急砂防事業について、所定の高さまで堰堤工事が完了しました。（令和2年3月18日）引き続き、地域の安全度を高めるため、激特事業により砂防堰堤の嵩上げ工事などを実施します。

位置図



平面図



右溪流堰堤

左溪流堰堤

【事業概要】

- 保全対象：人家4戸
市道L=約300m
- 主な対策：砂防堰堤 2基
 - ・左溪流
高さ9.5m、幅46m
 - ・右溪流
高さ9.0m、幅64m
(緊急事業分：高さ5.5m)
- 採択額：約3.5億円（緊急事業）

【被害状況】

土砂災害発生日：平成30年7月6日
 死者：1名
 全壊：2戸
 半壊：10戸 外

被災状況



堰堤一般図

【右溪流堰堤】

64.0m

【左溪流堰堤】

46.0m

5.5m

9.5m

■進捗状況



【右溪流堰堤】

緊急事業完了高さ
H=55m

【左溪流堰堤】
堰堤完了

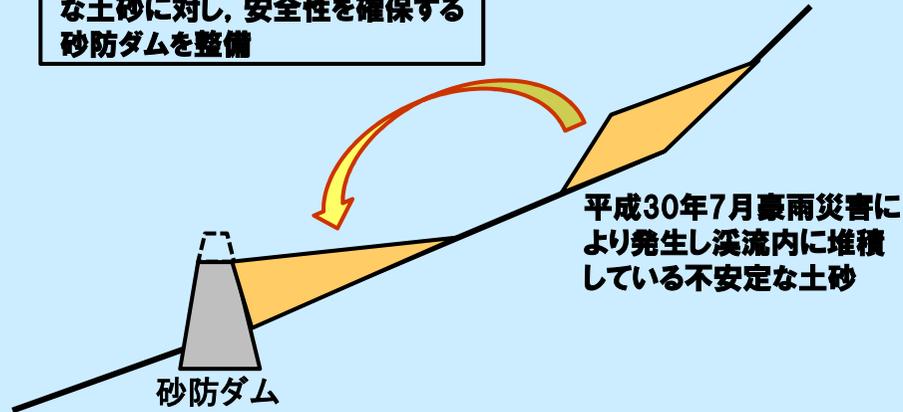
設計：復建調査設計株式会社
 施工：株式会社舛田組
 発注：西部建設事務所東広島支所

■ 災害関連緊急砂防事業
 ■ 砂防激基災害対策特別緊急事業

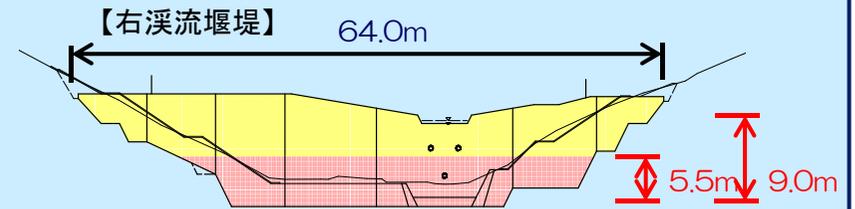
工事完了（令和2年3月18日）

緊急事業

豪雨災害により発生した不安定な土砂に対し、安全性を確保する砂防ダムを整備



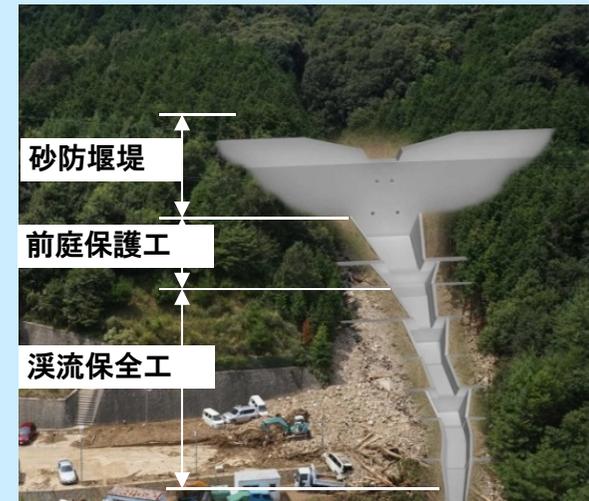
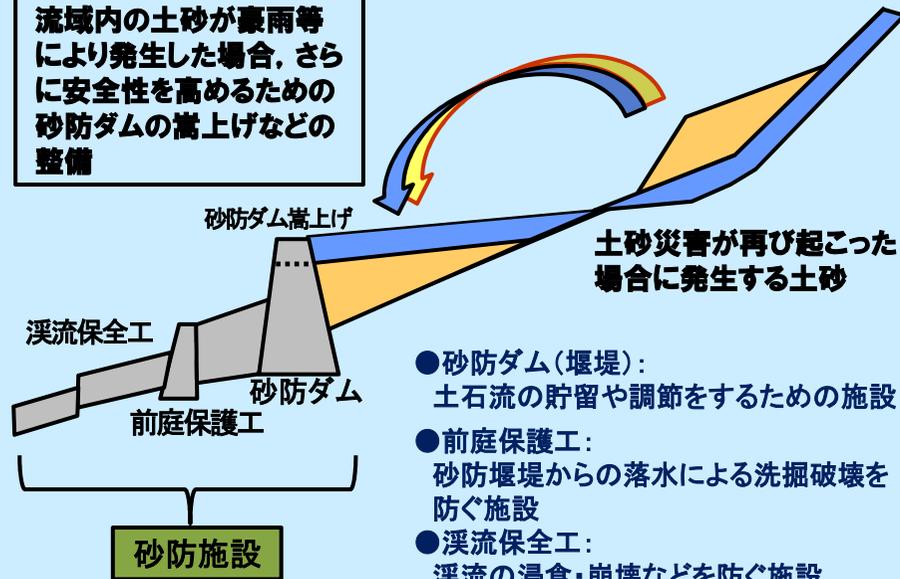
砂防ダム完了高さ



中条川右溪流砂防ダム

引き続き行う 流域の安全性を高めるための砂防事業

流域内の土砂が豪雨等により発生した場合、さらに安全性を高めるための砂防ダムの嵩上げなどの整備



砂防施設完成イメージ